



兼 東栄町役場  
集 人 兼 者  
行 者  
編 行  
発 者



印刷所 豊橋市東八町  
水鳥印刷所

# 梅雨の訪れ花あやめ

第 46 号

## 伊藤議長再任 新議会の構成なる

改選後初の臨時町議会を五月六日午前十時から開催し投票で議長に伊藤豊太郎氏副議長に伊藤彦一氏を決定、ついで抽選で議席を定め常任委員を選んで新しい顔ぶれの下に総務、経済、厚生、土木の各常任委員会が発足しました。さらに任期満了の助役、収入役は、前任の伊藤政市、伊藤博人の両氏が再任されました。初議会の決定事項は次の通りであります。

### 記

議長選挙につき

副議長選挙につき

註、(別記開票結果の通り)

議席決定につき

註、別記のとおり決定

常任委員選任について

註、別記のとおり

認定案第一九号 監査委員選任に

つき

註、議会議員 柴田静雄、一般

(学識経験者) 原田守一 両

氏選任される

臨時出納検査立会議員選任につ

つ

註、湯浅孝志、藤原秀吉両氏選

任される

認定案第二〇号 助役選任につ

つ

註、伊藤政市、再任される

認定案第二二号 収入役選任につ

つき

註、伊藤博人、再任される

認定案第二三号 教育委員選任に

つき

註、荒河民二、選任される

議長選挙

二十一票 伊藤豊太郎

一票 原田嘉美

四票 白票

副議長選挙

十四票 伊藤彦一

十二票 原田嘉美

議席決定

一番本田今朝男 二番丸山宇吉

三番安藤 孝 四番中尾要人

五番伊藤富雄 六番片桐美治

七番熊谷重市 八番村雲義一

九番伊藤 力 二番杉平忠雄

二番奥田哲夫 三番井沢 光

三番伊藤彦一 四番鈴木 博

一番原田嘉美 六番湯浅孝志

七番原寿真司 八番伊藤正孝

二番山田剛範 三番平松甚七

三番原田林平	三番三高 宏	全副委員長	伊藤正孝
三番伊藤豊太郎	三番藤原秀吉	全 委 員	三高 宏
三番森下保夫	三番栗田静雄	〃	井沢 光
常任委員決定		〃	中尾要人
総務委員長	伊藤富雄	〃	平松甚七
全副委員長	杉平忠雄	土木委員長	熊谷量市
全 委 員	伊藤 力	全副委員長	片桐美治
〃	柴田静雄	全 委 員	原田林平
〃	湯浅孝志	〃	安藤 孝
〃	丸山宇吉	〃	山田剛範
〃	伊藤豊太郎	〃	奥田哲夫
〃	伊藤彦一	(特別委員会)	
経済委員長	鈴木 博	造林委員長	杉平忠雄
全副委員長	藤原秀吉	全副委員長	中尾要人
全 委 員	村雲義一	全 委 員	片桐美治
〃	森下保夫	〃	熊谷量市
〃	本田今朝男	〃	三高 宏
〃	原寿真司	〃	安藤 孝
厚生委員長	原田嘉美		

### 振草農協合併等を承認

### 東栄農協第四回通常総会終る

東栄町農業協同組合も合併して四ヶ年を経過し事業成績も上昇の一途を辿り、着々とその成果を挙げつつある。尚昭和三十八年度には振草農協との合併も決り組合員千七百有余の大東栄農協として面目躍如たるものがある。

昭和三十八年五月十二日午前十時東栄町中央小学校講堂に於て通

常総会が開催された。本総会に於て十六の議案が上程され慎重に審議された。主な議案の中、振草農協との合併のこと、役員任期満了に伴う改選のことが承認された外、全議案が原案通り承認可決され来賓の祝辞等があつて盛大裡に終了した。

本総会に於て選出された役員氏

### 行政相談委員のご紹介

中部管区行政監察局では、三十八年度行政相談委員として次の方を委嘱されました。

行政に関する苦情(原則として国に対する行政上の苦情)の相談はなんでも結構ですから行政相談委員にお申し出下さい。

名は次の通りである。	
理事	加藤 功
〃	山本 謙吉
〃	伊藤 力
〃	伊藤 善吉
〃	熊谷 己良
〃	尾林 朝男
〃	花田 利夫
〃	尾林 熊男

尚相談日は毎月二十日に(休日となつた場合は翌日)役場で相談所を開設いたします。

東栄町大字三輪

鈴木 久次  
電話(長岡)一五番

〃	本田 利藤
〃	森本 斉
〃	原田 守一
〃	原田 嘉美
〃	伊藤 梁市
〃	内藤 武市
〃	佐々木平八
〃	伊藤 吉松
〃	熊谷 隆
〃	原田 林平
〃	本多 弘
〃	森下 幸夫
〃	小野田敬人

### 昭和三十八年度

### 国民健康保険料

### 賦課について

▽賦課基準並に賦課額

一、賦課総額一一、五〇〇、〇〇〇

〇円

- 1、資力割額六三%七、二四五、〇〇〇円
  - 2、被保険者均等割額二〇%二、三〇〇、〇〇〇円
  - 3、世帯平等割額一七%一、九五五、〇〇〇円
- 二、保険料率
- 1、資力割額、課率一口当り一円六十五銭を個々の課率に乘じた額
  - 2、被保険者均等割額、二人当り三〇〇円(月当り二十五円)
  - 3、世帯平等割額、一世帯当り二〇〇円(月当り一〇〇円)
- 右の通り国民健康保険料の算定基準が決定いたしましたから、この基準により昭和三十八年度分の保険料の算出を行ない個々の国保加入世帯に賦課いたしましたから完納されるようよろしくお願いいたします。なお人員等に不審な場合は役場国保係宛御連絡下さる。



### 統一地方選挙の結果について

県議会議員選挙は四月十七日に町議会議員選挙は四月三十日にそれぞれ行なわれましたが、この選挙は私たちの郷土の政治を託する一番身近な、そして大切な選挙なのでこの自覚により投票率はいずれも九〇%を上廻る好成績をおさめました。町議会議員選挙は合併後初の全町一区の選挙のため激戦が展開されました。選挙会は即日役場会議室において行なった結果

左の方々が当選人と決定され、今後四年間明るく住みよい郷土発展のため御尽力をお願いすることになりました。尚投票所別の投票状況は別表のとおりであります。

◇県議会議員候補者別得票数

東栄町

竹下喜兵衛 八七七票  
後藤 軍治 四、五六七票  
無効 一六票

住所	氏名	年令	職業
大字中設案字岡森一四番地	熊谷量市	62	木材業
大字振草字下栗代弓場三番地	原 寿真司	55	林業
大字下田字追分八番地	井 沢 光	37	林業
大字振草字上栗代杉下一三番地	丸 山 吉	61	林業
大字西園目字沢上一番地	奥 田 哲夫	45	林業
大字中設案字越員津二八番地	伊 藤 富雄	66	農取業
大字下田字三ツ石一番地	本田今朝男	49	土石採
大字中設案字西貝津五番地	原 田 林平	62	農 業
大字本郷字南万場三番地	三 高 宏	46	農 業
大字東園目字弓場一四番地	中 尾 要人	52	農協職員
大字川角字中津五番地	安 藤 孝 吉	32	林 業
大字御園字大野四一番地	藤 原 秀 夫	46	林 業
大字三輪字沢上一三番地	村 雲 義 一	48	農 業
大字月字一和一九番地	森 下 保 夫	59	農 業
大字三輪字上奈根一九番地	原 田 嘉 美	47	農 業
大字本郷字西万場二六番地	伊 藤 豊 太 郎	63	石油販売業
大字本郷字下前畑六番地	鈴木 博	48	会社役員
大字三輪字下河内八番地	杉 平 忠 雄	49	林 業

### 東栄町議会議員一般選挙投票状況一覽 昭和38年4月30日執行

投票所	当日の有権者			投票者数			投票率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
柿野	90	96	186	89	94	183	98.89	97.92	98.39
設楽	186	212	398	174	197	371	93.54	92.92	93.22
布川	64	76	140	62	71	133	96.88	93.42	95.00
月	171	177	348	161	170	331	94.15	96.05	95.11
本郷	539	658	1,197	502	622	1,124	93.14	94.53	93.90
三ツ瀬	75	80	155	69	78	147	92.00	97.50	94.84
市場	174	218	392	166	211	377	95.40	96.79	96.17
下田	159	178	337	154	171	325	96.86	96.07	96.44
川角	50	53	103	50	53	103	100.00	100.00	100.00
足込	149	158	307	139	146	285	93.29	92.41	92.83
御園	132	144	276	127	138	265	96.21	95.83	96.01
東園	68	79	147	65	74	139	95.59	93.67	94.56
西園	77	86	163	76	83	159	98.70	96.51	97.55
渡瀬	42	52	94	42	47	89	100.00	90.38	94.68
畑	139	161	300	139	156	295	100.00	96.89	98.33
市深	66	82	148	64	78	142	96.97	95.12	95.95
奈根	133	141	274	127	136	263	95.49	96.45	95.99
栗代	209	227	436	204	211	415	97.61	92.95	95.18
小林	87	98	185	85	96	181	97.70	97.96	97.84
古戸	218	247	465	211	229	440	96.79	92.71	94.62
計	2,828	3,223	6,051	2,706	3,061	5,767	95.69	94.97	95.31

投票所	当選者	得票数	職業
大字本郷字東方場一三番地	山田剛範	41	日雇人夫
大字振草字小林八番地	片桐美治	43	農 業
大字月字西寺甫一六番地	伊藤正孝	66	農 業
大字下田字親所一三番地	伊藤彦一	66	信務組合
大字下田字前田二五番地	常務理事	65	農 業
大字足込字大久名二番地	柴田静雄	60	農 業
大字振草字古戸浅井三六番地	湯浅孝志	57	農 業
大字振草字古戸青枓七番地	平松甚七	61	農 業



昭和38年度東栄町一般会計歳入歳出予算

単位千円

歳 入		歳 出	
科 目	予算額	科 目	予算額
① 町 税	27,693	① 議 会 費	3,540
1.町 民 税	5,458	② 役 場 費	18,759
2.固 定 資 産 税	13,280	1.役 場 職 員 費	18,550
3.軽 自 動 車 税	1,137	2.営 繕 費	80
4.た ば こ 消 費 税	3,372	3.諸 費	129
5.電 気 ガ ス 税	1,689	③ 消 防 費	2,922
6.木 材 引 取 税	2,700	1.消 防 費	2,641
7.犬 税	57	2.営 繕 費	280
② 地 方 交 付 税	36,944	④ 土 木 費	8,128
③ 公 営 企 業 及 財 産 収 入	6	1.道 路 橋 梁 費	5,248
④ 分 担 金 及 負 担 金	1,929	2.災 害 土 木 費	547
⑤ 使 用 料 及 手 数 料	1,923	3.道 路 開 発 促 進 費	2,260
1.使 用 料	680	4.そ の 他 土 木 費	73
2.戸 籍 手 数 料	130	⑤ 教 育 費	20,155
3.家 畜 管 理 所 手 数 料	665	1.教 育 委 員 会 費	3,410
4.そ の 他 手 数 料	448	2.小 学 校 費	7,446
⑥ 国 庫 支 出 金	4,187	月 小 学 校	603
1.国 庫 負 担 金	3,371	中 設 築 小 学 校	763
保 育 所 関 係 負 担 金	2,430	中 央 小 学 校	1,110
国 民 年 金 負 担 金	381	下 川 小 学 校	809
教 育 関 係 負 担 金	560	御 園 小 学 校	570
2.国 庫 補 助 金	805	足 込 小 学 校	494
教 育 関 係 補 助 金	605	東 蘭 目 小 学 校	510
消 防 費 補 助 金	200	奈 根 小 学 校	741
3.国 庫 委 託 金	11	粟 代 小 学 校	695
⑦ 県 支 出 金	3,677	古 戸 小 学 校	657
1.県 負 担 金	1,298	小 林 小 学 校	494
保 育 所 関 係 負 担 金	303	3.中 学 校 費	3,059
保 健 衛 生 費 負 担 金	980	東 栄 中 学 校	1,460
そ の 他 の 負 担 金	15	全 御 園 分 校	249
2.県 補 助 金	1,802	三 輪 中 学 校	609
農 業 委 員 会 補 助 金	200	振 草 中 学 校	741
土 木 費 補 助 金	1,450	4.社 会 教 育 費	1,420
勸 業 関 係 補 助 金	120	5.小 中 学 校 施 設 充 実 費	4,622
そ の 他 の 補 助 金	32	6.保 健 衛 生 費	98
3.県 委 託 金	577	7.教 育 問 題 協 議 会 費	40
県 税 委 託 金	201	⑥ 社 会 及 び 勞 働 施 設 費	7,194
統 計 事 務 委 託 金	20	1.児 童 福 祉 措 置 費	7
選 挙 委 託 金	330	2.保 育 園 運 営 費	63
そ の 他 委 託 金	26	3.本 郷 保 育 園	1,591
⑧ 寄 附 金	2,647	4.下 川 保 育 園	1,199
1.土 木 費 寄 附 金	1,238	5.御 殿 保 育 園	1,376
2.消 防 費 寄 附 金	308	6.三 輪 保 育 園	1,389
3.小 中 学 校 施 設 充 実 費 寄 附 金	800	7.職 業 補 導 費	25
4.そ の 他 寄 附 金	301	8.社 会 福 祉 費	313
⑨ 繰 越 金	1,000	9.住 宅 管 理 費	250
⑩ 雑 収 入	1,221	10.外 国 人 登 録 事 務 費	21
⑪ 町 債	1,050	11.国 民 年 金 費	950
歳 入 合 計	82,277	12.行 路 病 人 死 者 取 扱 費	10
		⑦ 保 健 衛 生 費	4,739
		1.委 員 会 費	187
		2.伝 染 病 予 防 費	1,351
		3.結 核 予 防 費	375
		4.環 境 衛 生 費	1,041
		5.寄 生 虫 駆 除 費	191
		6.母 子 衛 生 費	70
		7.隔 離 病 舎 費	1,524
		⑧ 産 業 経 済 費	4,588
		1.農 業 委 員 会 費	1,201
		2.勸 業 費	1,411
		3.農 業 構 造 改 善 対 策 費	470
		4.観 光 事 業 費	279
		5.家 畜 管 理 所 費	1,014
		6.病 害 虫 防 除 対 策 費	10
		7.耕 地 事 業 費	100
		8.農 地 開 発 対 策 費	103
		⑨ 財 産 費	2,021
		1.基 本 財 産 造 成 費	1,730
		2.財 産 管 理 費	291
		⑩ 統 計 調 査 費	32
		⑪ 選 挙 費	1,174
		1.選 挙 管 理 委 員 会 費	370
		2.公 明 選 挙 常 時 啓 発 費	29
		3.県 議 会 議 員 選 挙 費	330
		4.町 議 会 議 員 選 挙 費	286
		5.農 業 委 員 会 委 員 選 挙 費	159
		⑫ 公 債 費	3,271
		1.元 利 償 還 金	3,171
		2.一 時 借 入 金 利 子	100
		⑬ 諸 支 出 金	4,954
		1.徴 税 費	558
		2.固 定 資 産 評 価 費	530
		3.繰 出 金	1,110
		4.地 区 行 政 費	861
		5.監 査 費	30
		6.公 安 費	617
		7.広 報 費	163
		8.文 化 財 保 護 費	30
		9.負 担 金	975
		⑭ 予 備 費	800
		歳 出 合 計	82,277

(名古屋气象台発表)
東海地方の3ヶ月天気予報



五月は、比較的気温の変動が大
きく、天気は崩れやすいでしょ
う。しかし上旬と中旬には一時高
気圧におおわれ、この時期に晩霜
の心配もあります。

つゆは、例年にくらべ曇りや雨
の日が多く、とくに六月下旬から
七月上旬にかけて大雨のおそれが
あります。なお、日本に影響
をあたえる台風が一〜二回ありそ
うです。

五月の予想

月半はをすぎるまでは、天気は
ほぼ周期的に変わります。しか
し上旬は天気は崩れやすく、かな
りまとまって雨の降るときがあり
ますが、その後比較的晴天の日が
多くなってきました。下旬には
前線が日本附近に停滞しやすくな
り、曇りや雨の日が多いでしょ

う。月平均では気温は、やや高目
雨量は並〜やや多い目でしょう。

六月の予想

月を通して、曇りや雨の日が多
く、下旬には一時大雨のおそれが
あります。つゆの入りは平年
名古屋、六月十三日より早目の
見込みです。しかし中旬には一時
梅雨前線がよわまり、中休みの時
期があります。月平均では、
気温は平年並〜やや低目、雨量は
平年並〜やや多い目でしょう。

七月の予想

月の半ばごろまでは、梅雨前線
が停滞しやすく、曇りや雨の日が
多いでしょう。なお上旬には一時
大雨の降るおそれがあります。
う。

月の半ばごろ、つゆは明け、そ
の後夏型の晴天がつづくようにな

りましょう。気温は月の前半はや
や低目、後半は高目で、月平均で

(国民年金の窓口)

(1) 福祉年金受給者の
定時届について

老令、母子、障害、の各福祉年
金を受けている人は、全員、毎年
六月末日までに、前年分の所得の
状況を届出ることになっていま
す。この届をしないと、福祉年金
を受けられなくなります。役場又
は振草、三輪支所へ福祉年金証書
と印鑑を持参して届出をして下さ
い。

(2) 公的年金と福祉年

六月末日までに届出をしないと、
九月の支払月に証書を返渡し
出来ませんので、出来るだけ早目
に五月の支払を受けたら直に届出
て下さい。

はやや高目、雨量は平年並の見込
みです。

金の併給について

昭和三十七年十月から、法律の
改正により、公的年金(公務扶助
料、遺族年金、恩給等)で戦争公
務による場合は七万円、その他の
場合は二万四千元にそれぞれ限度
額が引上げられました。従って限
度額以下の公的年金を受けている
人達は、福祉年金と併給出来る訳
です。未だ届出をしていない該当
者があると思われるので、「七
〇才以上の人で公務扶助料、恩給
等を受けている人は、一度至急役
場厚生課へ御問合せの上、手続き
を済まして下さい。」手続きに御出
掛けの場合は、印鑑、公的年金証
書及び戸籍抄本、住民票謄本代(
百四十円若しくは九十円)が必要
です。

三月の行事

- 一日 総務委員会役場
厚生委員会役場
畜産選奨事業審査(一日、
二日)町内全域
四日 婦人学級研修視察旅行
六日 畜産選奨事業褒賞式役場
奈根小学校災害復旧工事し
ゆん工検査
九日 三重県阿山郡阿山町青年団

郡農共建物家畜共済推進班
来町

- 十四日 管内中学校卒業式
町道現地調査(十四、十五
日)
削餅講習会(家畜管理所)
十六日 土木事業促進陳情(新城
土木出張所)
伝染病予防費現地監査(
役場)
十七日 北設楽郡猟友会射撃大会
(下田)
十九日 と畜慰霊祭(竜洞院)
茶樹の凍害調査(県係官)
町婦人会新旧支部長会(役
場)
郡教育事務連絡会
二十日 管内小学校卒業式挙行
二十日 東蘭目一斉駆虫
二十一日 中央小学校ゆん工式
二十三日 鴨山放牧場起工式(現
地)
郡内家畜慰霊祭(清平寺)
公明選挙推進協議会(役場)
二十五日 県社会福祉協議会現地
事務監査
町婦人会総会
二十六日 山村試験地移築工事し
ゆん工検査
町教育委員会(役場)
管内小中学校長会(役場)
二十七日、郡教育事務連絡会
二十八日 昭和三十七年度教員入

- と町青年団との交歓会、商
工会役員会(役場)
十二日 労働力流出調査(県農業
会議)
県移動図書館来町
十三日 町議会定例会(役場)
十三日 国保等級編成審議会(役
場)
ポリオワクチン投与管内一
斉
土木工事入札三件(役場)

事異動内示

町議会臨時会

二十九日 災害、単県土地改良工

事中間検査

東栄町建物推進協議会

場

厚生委員会

保育園々長会議

四月の行事

一日 教職員辞令交付

保育園主任保母会議

農林関係指導者連絡会議

二日 県議会議員一般選挙告示

選挙管理委員会

新旧校長送迎会

下川保育園入園式

三日 本郷保育園入園式

土木事業推進陳情

鴨山放牧場設置事業現地指

導

四日 三輪、御殿保育園入園式

五日 小学校入学式

消防分団長会

東栄町猟友会支部長会

場

六日 中学校入学式

十日 山村試験地移築しゅん工式

三輪地区種痘実施

十一日 本郷、下川地区種痘実施

梅平橋整備工事陳情

十二日 御殿、園地区種痘実施

十三日 民生委員会

十五日 消防分団長会

粟代地区種痘実施

十六日 古戸地区種痘実施

十七日 県議会議員一般選挙投票

日

種痘検査 三輪地区

十八日 種痘検査 本郷、下川地

区

昭和三十八年度山間葉園造

成説明会

十九日 平沢集団葉園管理状況調

査

種痘検査 御殿園地区

二十日 伝染病予防広報車町内出

向

二十二日 町営住宅しゅん工検査

種痘検査 粟代地区

二十三 町議会議員選挙告示

種痘検査 古戸地区

昭和三十六年度農林省貸

付牛登録検査

二十四 管内小中学校長会

場

二十五日 学校施設台帳作製会

役場

二十八日 選挙管理委員会

三十日 町議会議員選挙投票日

町議会議員選挙選挙会

役場

国保保険料完納 報償金について

昭和三十七年度分の保険料を五月三十一日までに完納された組に本年も報償金が交付されますから滞納している方は御都合され前記期間迄に納入して下さいようお願いいたします。なお参考までに報

本年の稲作管理について

東栄農業改良普及所

今年の気候は五月の中頃から天候はくすれやすく、梅雨入りは昨年並の見込みですが、気温は並かやや低く、六月から八月にかけて稲作にとって、大事な時期も、一般に低温で早冷の起ることも予想されております。

従って稲作についても、左記の点に特に注意して頂きたいと思つます。

1、田植の時期をおくらせないうつにして下さい。

適当な苗の大きさ

イ、ビニール畑苗

播種後三五日～四〇日位

ロ、ビニール水田苗

賃金交付基準をお知らせいたします。 記

- 一、世帯割、一世帯当り五〇円
- 二、均等割、一組当り五〇〇円
- 三、保険料割、組内年間収入総額の百分の一の額

なお、報償金の交付は七月頃の手定。

本業五枚～五枚半位が適当

2、栽植密度は例年より幾分高くして下さい。土地の肥瘠によって違いますが、大体三・三平方メートル当りの肥沃田で八〇株位瘠田で九〇～一〇〇株位。

3、本田肥料について

- 堆肥は反当り、一、二五kg、
- 一、五〇〇kg施用するのが、特に

湿田においてはよく腐熟したものを、田の表面に撒布して、土中に深く入れないようして下さい。

金肥は塩加燐安一号(N14、P14K14)を30kg、35kgを施用する

のですが、本年の気候は前記のように低温続きが予想されておりますので、初期に幾分多い目に施用して株張りをよくしたほうが増収になると思つます。



挂カルは湿田、秋落田には特に必要ですから三〇kg位施用して下さい。

役場人事移動

就職

伊藤俊弼 税務課 四月九日付

伊藤節子 産業観光課 四月十一日付

岡田二子 教育委員会 五月九日付

任用替

竹内優子 産業観光課より総務課へ 四月十一日付

退職

小林久子 総務課 四月六日付

伝染病の

予防に

心がけましょう